

生産方式革新実施計画の概要【株式会社 めぐいと】

2025年
12月24日認定

活用するスマート農業技術

栽培管理システム

新たな生産の方式

産地内のデータ共有



ばれいしょにおいて、栽培管理システムから得られたデータ（地力・収量・生育状況等）を産地内の農業者と共有し、そのデータと比較しながら次年度の栽培管理を改善する。

<申請者>

株式会社 めぐいと（宮城県東松島市）

経営概況（2025年11月時点）

経営規模：水稲97ha、大麦31.6ha、大豆54ha、
ばれいしょ13.6ha、牧草13.6ha

従業員数：役員3名、社員10名

<対象品目>

ばれいしょ

<計画の実施期間>

5年間

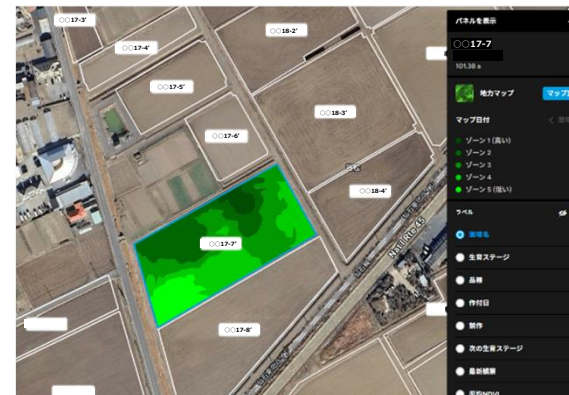
<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



ばれいしょ収穫風景



栽培管理システム
(ガルビオフィールドマネージャー)

～認定を受けて一言～

ほ場データを蓄積・共有しながら安定的な収量を確保し、地域産業、産地形成の一助となるようにしていきたい。